

丸山清光さん（70 期）の新刊紹介

上原 昇（2 組）

往年の明治大学野球部キャプテンでエースだった丸山清光さん（70 期、長門町出身、松戸市在住、朝日新聞 OB）の手になる大冊『東京六大学野球人国記』が発行されたのは今年の 2 月のことでした。

当 HP でも 24 年 3 月 4 日付で紹介しています。

その続編ともいえる『2025 年版 東京六大学野球人国記』が、この 9 月に上梓されました。著者によると、前作の執筆には 2 年半の時間をかけたそうですが、本著は、その後の 2024 年秋のリーグ戦以降の戦績をはじめ、新たに情報を加筆したとあります。私も新旧 2 冊を並べて読み進めましたが、内容も掲載写真もブラッシュアップされて、読み応え十分です。

<https://www.choeisha.com/pub/books/21855.html>



本著には（前作になかった）個人的に興味ある記述がありました。

私が勤めていた会社に G さんという大学（早稲田大）の先輩がいました。

G さんは会社を定年退職後、東京六大学野球の全試合を 23 年間にわたり観戦してスコアシートを記録しているというご仁です。会社仲間の中では有名な話ですが、本著にしっかりと紹介されているのにはびっくりしました。

六大学野球だけでなく野球に関心のある人は、書棚に収めて、ことある度にページをめくることをお勧めします。

『東京六大学野球人国記 2025 年版』の表紙

（2025 年 10 月 5 日 記）

以上